

幻の酒米「白藤」復活プロジェクト 養傷 &

2009年6月2日

関係各位

有限会社エコ・ライス新潟

石破農水大臣に食育の熱い思いをぶつける! 面会時間 5 分の予定が 40 分に! さらなる食育への情熱が沸き立ちました!



6月1日午前10時半。農林水産省大臣室にモンペ姿の東京家政大学生ら5名、中村教授、世界で唯一、白藤を生産する阿部さんが石破農林水産大臣を訪問し、今年2月に彼女たちが仕込んだ幻の酒「白藤郷」の新酒を贈呈しました。



予定では5分ほどの儀礼的な贈呈の筈でしたが、 なんと、大臣のご配慮で学生と農業問題、食育に 関して、40分も時間を割いて頂き熱い語りあい の場となりました。これには参加者一同大感激! 農業、食育への想いを一層強めました。

全ての子供たちに農業体験を通じて「食」の大切さを学ぶことの重要性に大臣が学生共に意見が一致し、来週 6/11-12 に学生と阿部さんで行う中

野区立上鷺宮小学校、武蔵台小学校での5年生の田植え指導にも力が入ります。 今回の大臣訪問は、石破茂オフィシャル HP のブログでも紹介されています。

http://ishiba-shigeru.cocolog-nifty.com/blog/2009/06/post-90e8.html

○「はんぶん米」の表示問題で、問題点を大臣にレポート提出へ!○

「立ち上がる農山漁村」に白藤プロジェクトとともに認定された「はんぶん米」は、農林水産省が開発した新形質米「春陽」をアルファー化加工して、タンパク制限者が安心して食べられる非常食です。

中越大地震の体験から食事制限者に着目し開発しました。 しかし、健康増進法、薬事法、食品衛生法等の規制により、 成分や効果など一切表示ができないことで、はんぶん米を必 要としている食事制限者へ伝達する術がないことを説明。

大臣から問題点をレポートにまとめるように指示を受けま した。

ご多忙な中、大臣、スタッフの皆様感謝申し上げます。

【 問い合わせ先: 何エコ・ライス新潟 豊永有(トョナガユウ) 】 TEL 0258-66-0446 FAX 0258-66-0447

HP http://www.rice-shirafuji.com e-mail eco-net@nekonet.ne.jp